

陳情の賛否(令和8年6月定例会議審査分)

文教厚生委員会付託分										
陳情番号	陳情名	岡山 令子	遠藤 祐之	花田 香	森谷 公昭	足立 豪	串崎 利行	芦谷 英夫	反対理由	
第 7 号	公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情について	○	○	○	○	長	○	○		

議会運営委員会付託分											
陳情番号	陳情名	今田 実延	村木 勝也	大谷 学	沖田 真治	足立 豪	柳楽 真智子	小川 稔宏	岡本 正友	西田 清久	反対理由
第 5 号	浜田市議会議員定数および定例会の開催変更に関する陳情について(願意③,④ 議会運営委員会付託分)	×	×	×	×	×	×	×	長	×	(今田議員)行政負担が増え、市民サービスの低下につながる恐れがあるため。 (村木議員)日中開催は、事務局や執行部に負担がかかり、費用においても考えなければならない。市役所幹部は議会对応のみが仕事ではなく、また、管理職のみで対応するものではないため。 (大谷議員)議会活動に関心を持っていただきありがとうございます。夜間休日の議会開催は働き方改革の動きに逆行となり関係する多くの職員の労務的費用的な負担の増大につながるため。 (沖田議員)陳情の内容を実施することにより行政負担が増加し行政コストがかかることで市民サービスの低下を招くおそれがあるため。 (足立議員)議会は議員だけでなく執行部も一緒になって開催できるものであり、職員の勤務時間変更など必要であることから現状は現実的ではないため。 (柳楽議員)現実的に難しいと考えるため。 (小川議員)世の中の働き方改革の流れに逆行している。 (西田清久議員)これまでも土日や夜間開催の議論をしてきたことはあるが、執行部の負担や議会運営の流れを考慮して現状が良いと判断した。

議員定数等議会活性化特別委員会付託分										
陳情番号	陳情名	今田 実延	遠藤 祐之	足立 豪	笹田 卓	芦谷 英夫	佐々木 豊治	西田 清久	川神 裕司	反対理由
第 6 号	浜田市議会議員定数および定例会の開催変更に関する陳情について(願意③,④ 議会運営委員会付託分)	×	×	×	×	×	×	×	長	(今田議員)定数22人と限定されており、今後22人も含めた定数の議論をしてくため。 (遠藤議員)22という数字にとられることなく検討していかなければならないため。 (足立議員)議員定数についてはこれから審議するものであり、現時点で定数を確定させることは困難なため。 (笹田議員)今から特別委員会で協議していくため。 (芦谷議員)特別委員会での協議事項のため。 (佐々木議員)定数については、これから当委員会で議論するため。 (西田清久議員)議員定数22を含めて今後特別委員会で議論し十分協議した後決定させていただきたい。